

大分合同新聞

2026年(令和8年)1月3日(土曜日)



川島整形外科病院 理事長
川島 真人氏

「脊椎脊髄」の診療が軌道に

この春、開院45年を迎える。当初の15人体制から、現在は400人を超えるスタッフが勤務し、整形外科を中心に、クリニックや回復期リハビリテーション、老人保健施設、訪問看護ステーションなどを運営。地域の医療提供に携わっている。

自身は高気圧酸素治療に長年取り組んできた。「地域にとって必要とされる医療機関でありたい。地域の方々のため、勉強会などを通じて人材育成を進めている。設備面などの効率化にも取り組み、院長の川島眞之さんが中心となってAI(人工知能)の活用を進めているという。

「不撓不屈、苦楽吉祥」「水滴は岩をも穿つ」「敬天愛人」などの言葉を理念に掲げる。病院運営にあたっては、さまざまな経営者の考え方から学ぶ姿勢を大切にしている。

幼少期には出生地近くの福沢諭吉旧居の掃除をしていた。小学校教員から勧められた「福翁自伝」を読んだことが、地

に尽力したい」と話す。

昨年は、脊椎分野担当の吉田裕俊医師らによる診療が軌道に乗ったという。さらに大腿骨、肩関節、膝関節、人工関節など、整形外科の各分野を担当する医師が着任していることもあり、体制の拡充が進んだ。

医療従事者の働き方改革の一環として、医師一人一人に医師事務作業補助者(医療クラーク)を配置している。院内の域の文化や歴史への関心につながったと感じている。

江戸時代に「解体新書」の翻訳に関わった中津藩医・前野良沢が愛した縦笛「一節截」やケーナの演奏は、長年続いている趣味の一つ。

医療と文化・歴史の関わりについて考える姿勢は、歯科医師として85歳まで現役で活動し、謡曲や盆栽、花づくりを楽しむ中で102歳で他界した母ミツエさんの影響も大きいという。

今年も診察に研究、論文発表、楽器練習と、多忙な日々が待っている。

病院DATA

- 診療科目
整形外科、リハビリテーション科
リウマチ科、放射線科、脳神経外科
- 診療時間
月～金 9:00～17:30
土 9:00～12:00
※外来診療はかわしまクリニックで受付
- 休診日
日曜、祝日、年末年始(12月30日～1月3日)



社会医療法人 玄真堂
川島整形外科病院

中津市宮夫17
TEL0979-24-0464
<http://kawashimahp.jp>



総合的な整形外科診療を実践